

令和 6 年度第 3 回福智町地域公共交通会議の開催について（書面協議）

1 協議事項

令和 6 年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について（資料 1 ～ 3）

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 年 月 日

協議会名: 福智町地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
福智町地域公共交通会議 (運行は社会福祉法人 福智町社会福祉協議会に業務委託)	ふく〜るバス (AIオンデマンド交通「ふく〜るバス」の運行を町内全域で実施)	・広報紙による住民への周知 の他、ふく〜るバスの利用促進を図るため町内イベントでのPR等を実施。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	(目標1) ・令和6年度目標利用者数: 37,000人 ・利用者数実績: 53,399人(R6.9.30時点) ・令和8年度計画目標に掲げた利用者数の5万人を令和6年9月に達成した。 (分析) ・AIオンデマンド交通導入により日常の買物や通院、鉄道利用が最も多く利用され、町内移動手段として認知されてきている。 (目標2) ・令和6年度目標公共交通の収支率: 19% ・経常収支率は14.03%で目標を達成できなかった。 (分析) ・当初の計画目標がAIオンデマンド交通へモード転換する前の経常費用を参考にしており、車両や人件費等が増えたため目標を達成できなかった。 (目標3) ・令和6年度目標財政負担額: 30,000千円 ・経常費用: 45,346千円で目標を達成できなかった。 (分析) ・当初の計画目標がAIオンデマンド交通へモード転換する前の経常費用を参考にしており、車両や人件費等が増えたため目標を達成できなかった。	・新規利用者を継続的に確保するため、引き続き広報紙やHP等を活用し、町内イベント等でのPRに取り組む。 ・町の高齢者福祉部門や免許返納担当部署と連携し、高齢者運転免許返納支援事業を継続して行い、高齢ドライバーの交通事故を防止するとともに、「ふく〜るバス」の利用率向上に繋げる。

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和 年 月 日

協議会名：	福智町地域公共交通会議
評価対象事業名：	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	(目的) 本町では町内移動を担う無償福祉バスを運行していたが、定時定路線型からAIオンデマンド交通への交通モード転換と自家用有償旅客運送による有償化を図り、持続可能な公共交通システムとしての再構築、利用者の利便性向上、西鉄バス廃止に伴う交通空白地域の解消、タクシー利用促進による交通弱者の町内外移動の確保、限られた車両での効率的な運行、財政負担抑制を目指す。 (必要性) 町の総人口は約2.1万人であり、今後も人口減少と少子高齢化の進行が予測されている。また、人口分布は町中央に広がる平野部に分散し、公共施設や医療施設、商業施設などの主要施設も分散して立地している。そのため、町の公共交通再編に向け、町内に分散する居住地と目的地を効率的に結ぶ公共交通網の再構築が求められていた。 そこで、無償福祉バスをAIオンデマンド交通のふく～るバスへ転換し、自家用有償旅客運送による有償化を図ること で持続可能な交通システムを再構築し、利用者の利便性向上、西鉄バス廃止に伴う交通空白地域の解消、タクシー利 用促進による交通弱者の町内外移動の確保など、今後も継続的な取組みを行うことで、生活交通ネットワークの確保 維持と改善を進めている。

「ふく〜るバス」運行実績

1. 運行概要

運行概要	
運行期間	第一期:令和5年1月10日(火)~3月31日(金) 第二期:令和5年4月1日(土)~9月30日(土) 本格運行:令和5年10月1日(日)~
運行方式	第一期および第二期:無償による事前予約型エリア運行 本格運行:自家用有償旅客運送
運行時間帯	8:30~17:00
使用車両	第一期および第二期:3台体制→5台体制 本格運行:5台体制
予約方法	電話及びweb
AIシステム	未来シェア:SAVS(Smart Access Vehicle Service)
運行エリア	町内全域
現行福祉バス	第一期:循環線コースを除く4コースは実証運行期間中も従来通り運行 第二期:7月20日(木)から福祉バス全便運休 本格運行:福祉バス全便運休
乗降箇所	ミーティングポイント方式(福祉バスの既設乗り場及び追加乗り場)
運行日	毎日運行(年末年始、GW、お盆は運休)
運行経路・時間	予約状況に応じて、AIによる最適化ルートで運行
運行者	福智町社会福祉協議会



運行車両



予約受付オペレーター



新規乗場表示の設置

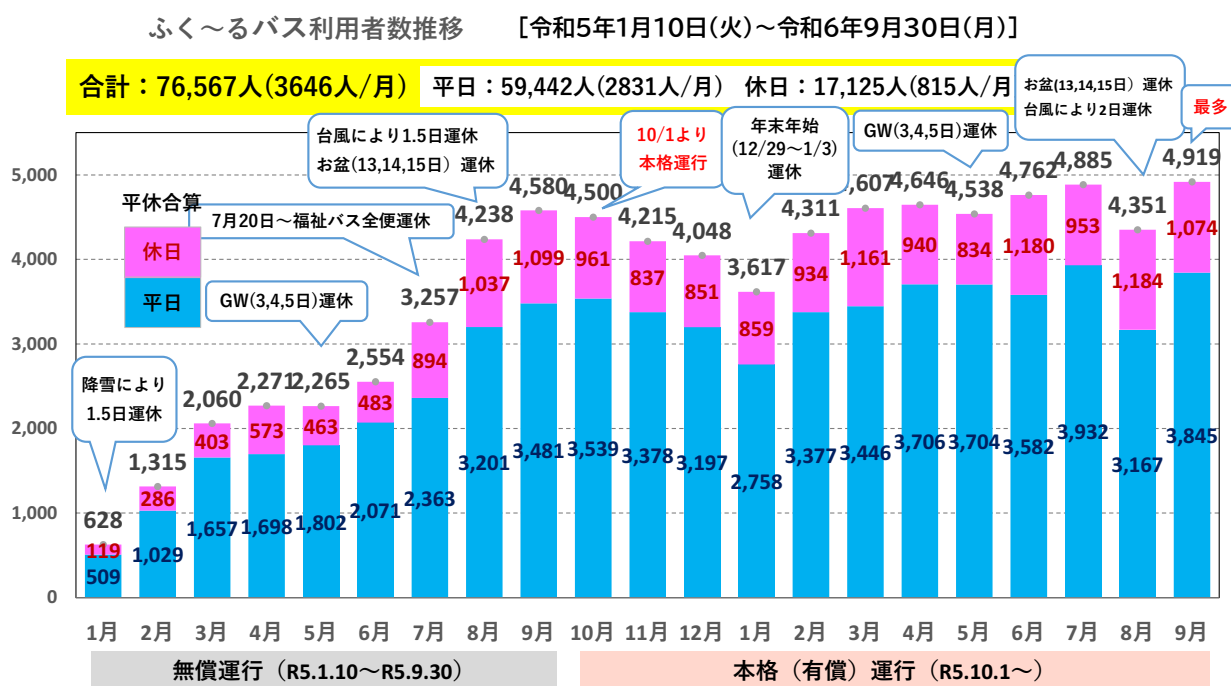


既存表示板の更新

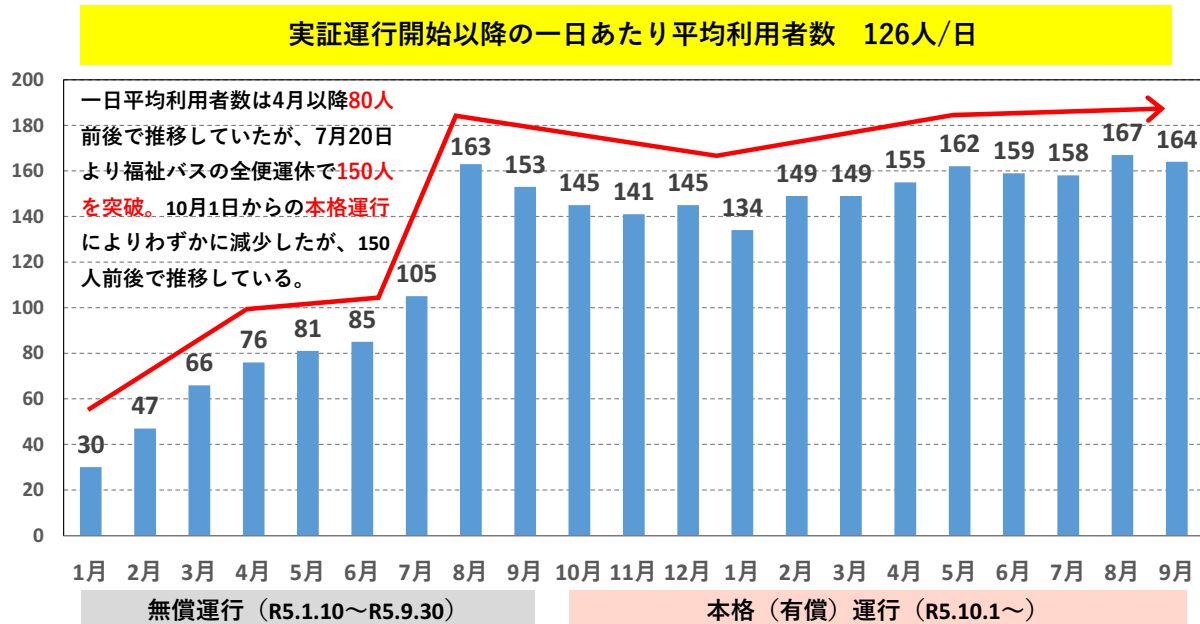
2. 実証運行利用状況 [集計期間]令和5年1月10日(火)～令和6年9月30日(月):運行日数 606 日間

(1)ふく～るバス月別利用者数

- 10月1日からの本格運行(有償化)移行に伴い、1ヵ月あたりの利用者総数は前月比より約1割ずつ減少傾向にあったが、2月以降は増加傾向に転じている。8月はお盆の運休や台風による運休もあり若干減少したが、9月は過去最多の4,919人を記録している。
- 本格運行の令和5年10月から9月の12か月間では利用者は53,399人となっている。
- 1日あたりの利用者数は、前月よりわずかに減少しており164人となっている。

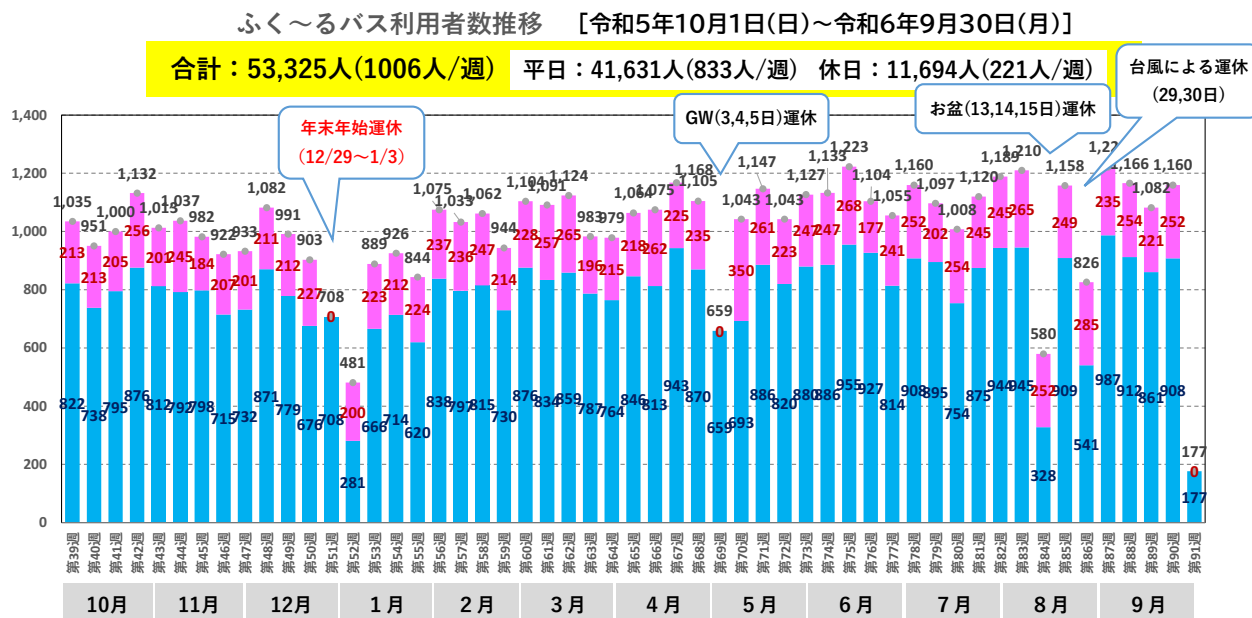


ふく～るバス一日あたり利用者数 [令和5年1月10日(火)～令和6年9月30日(月)]



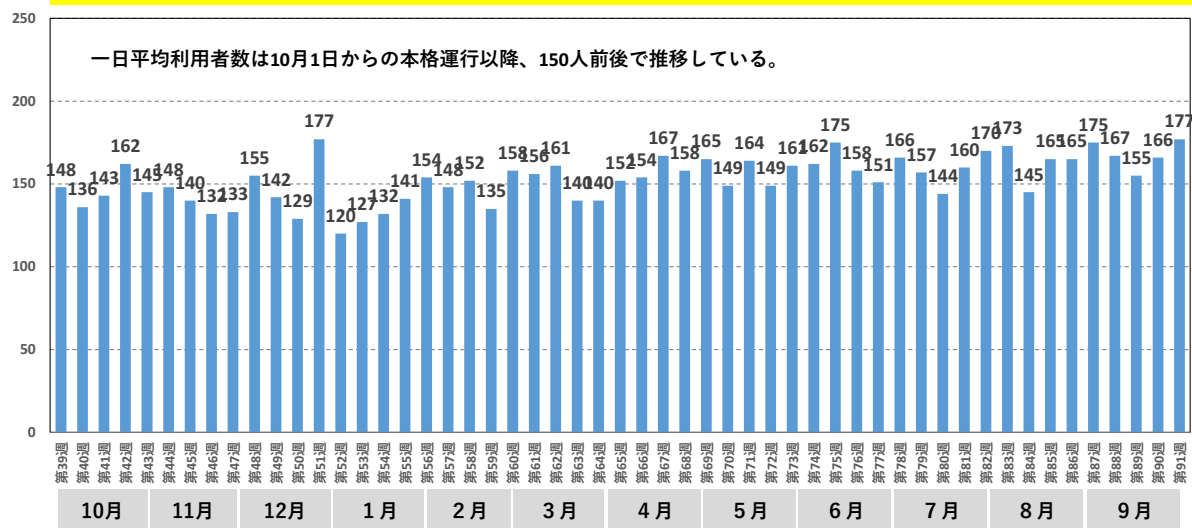
(2)ふく～るバス週別利用者数(本格運行開始以降)

- 1週間あたりの利用者数は、降雪や年末年始、GWの運休で減少した週もあるが、1,000人前後で定着している。
- 一日あたりの平均利用者数は、150人前後で推移している。



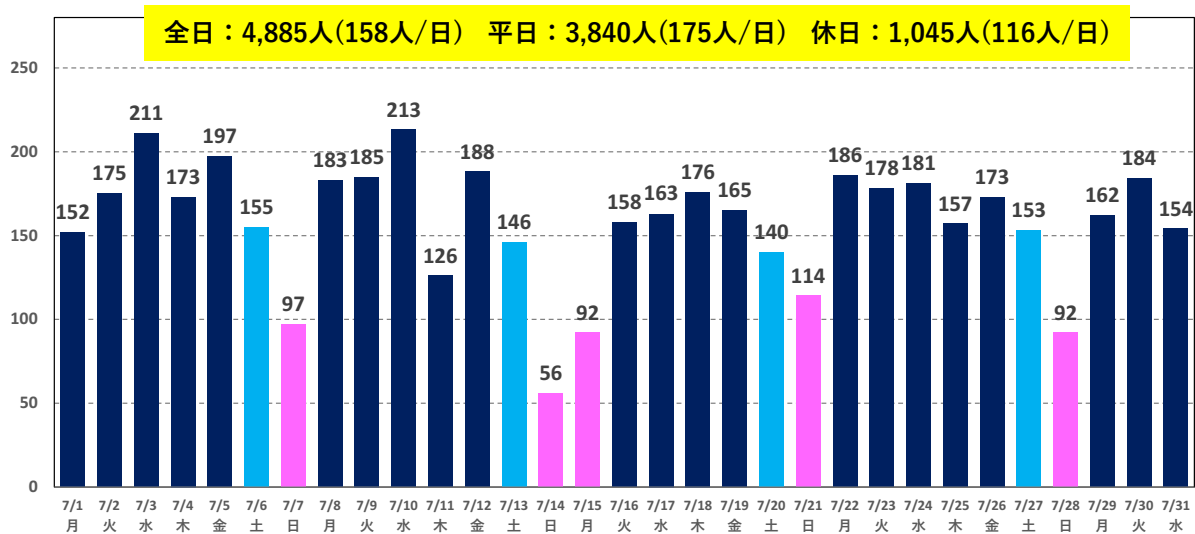
ふく～るバス一日あたり利用者数 [令和5年10月1日(日)～令和6年9月30日(月)]

本格運行開始以降の一日あたり平均利用者数 152人/日

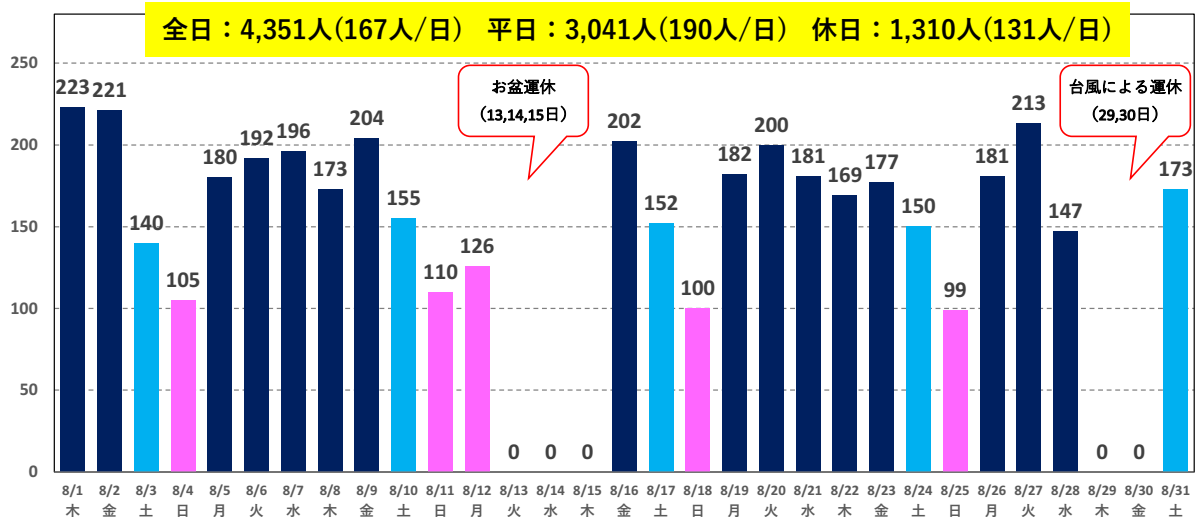


(3)ふく～るバス日別利用者数(直近3カ月)

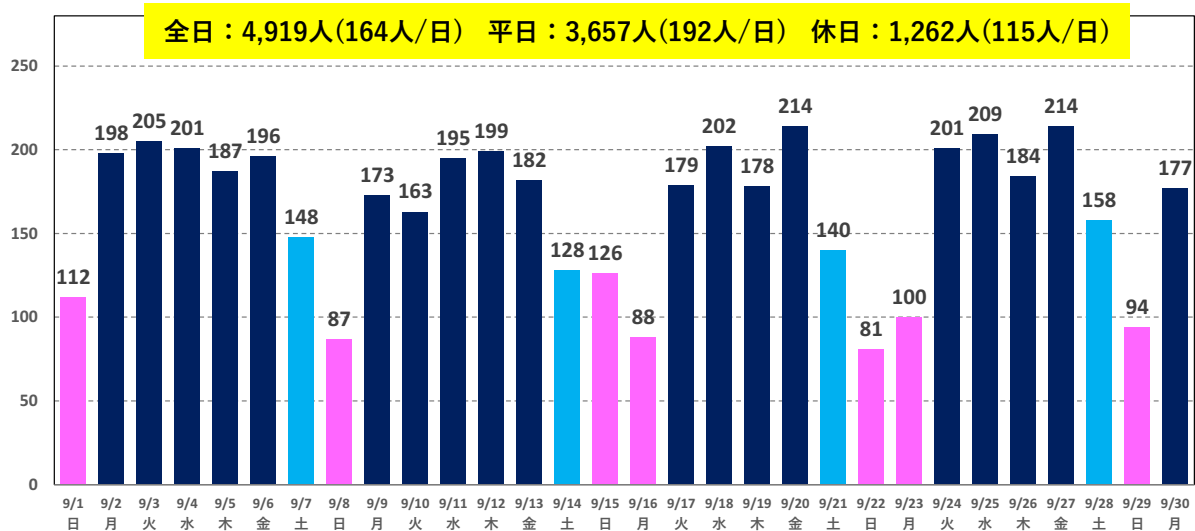
令和6年7月：ふく～るバス利用者数



令和6年8月：ふく～るバス利用者数



令和6年9月：ふく～るバス利用者数



(4)新規利用者の獲得状況

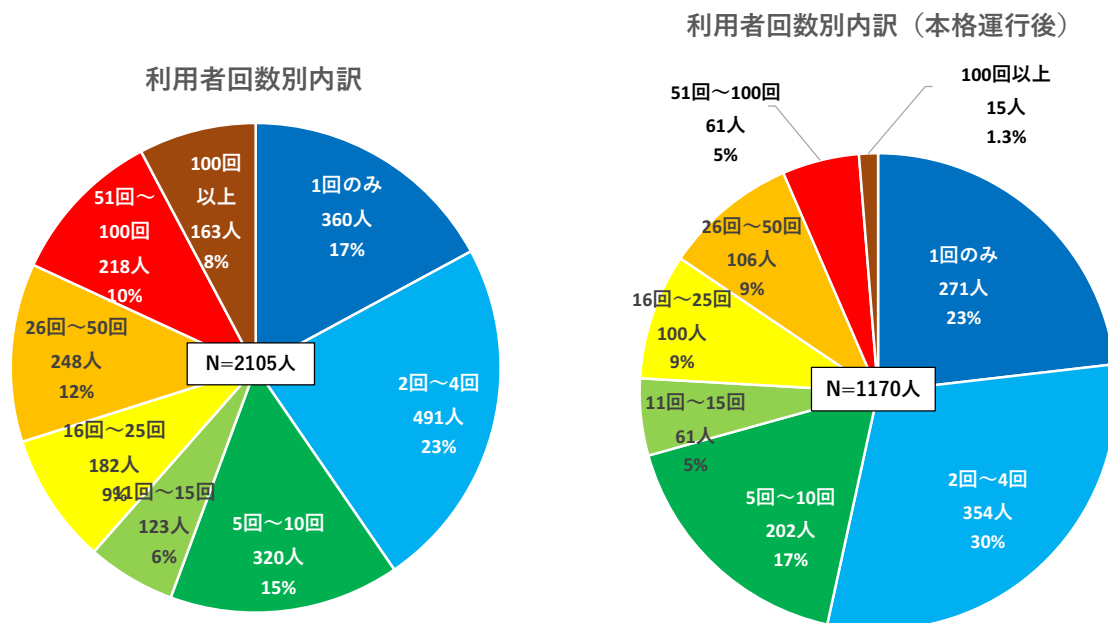
- ・ 現時点での実質利用者は 2,105 人。
- ・ 一週間あたりの新規利用者の獲得は、20 人前後で落ち着いている。



注)新規利用者は予約時のログイン名(主に名前)でのカウント

(5)利用回数別の状況

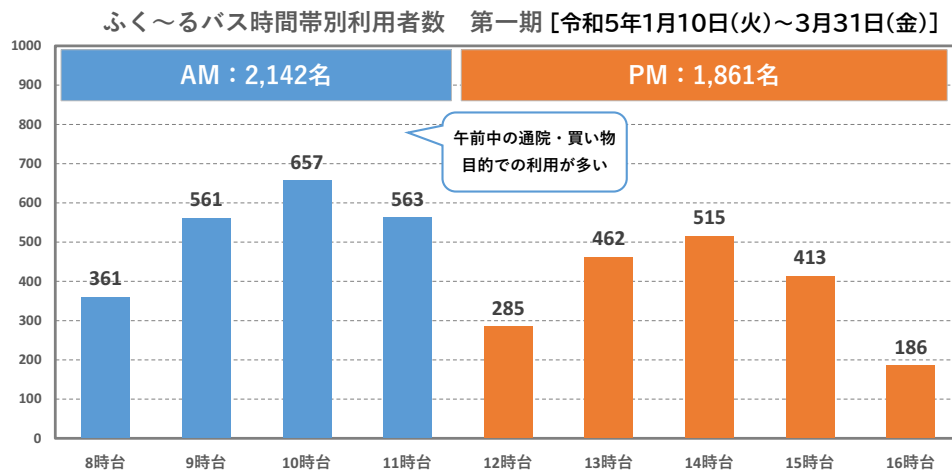
- ・ 令和 5 年 1 月以降の各利用者の利用回数は 2 回～4 回が約 25%で最も多く、複数回利用が全体の約 8 割以上を占める。5 回以上の利用が半数以上を占めてきており、11 回以上利用しているユーザーも約 4 割以上みられる。
- ・ 本格運行移行後の 12 カ月間では 2 回～4 回の利用が最も多く、次いで 1 回のみとなっているが、5 回以上利用しているユーザーは約 4 割を占めている。



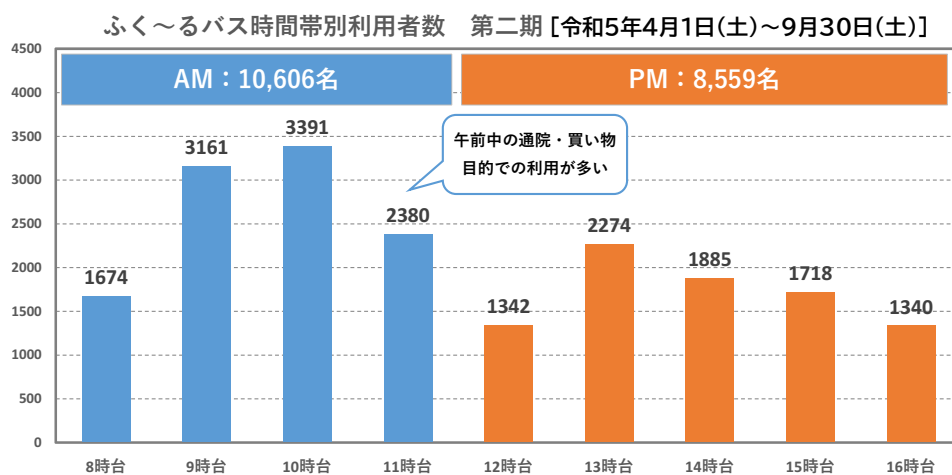
(6)時間帯別利用状況

- 時間帯別利用は、午前中の利用が多い傾向で、9 時台～11 時台の利用が最も多い傾向にある。一方で午後は 13 時台に利用が集中している。実証運行と本格運行で大きな差異は見られない。

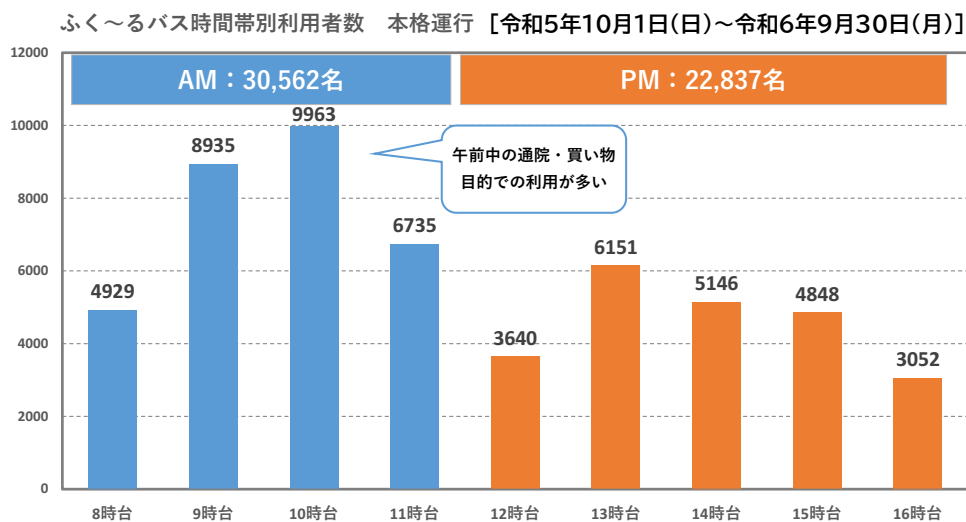
[第一期実証運行]



[第二期実証運行]



[本格運行]



(7)乗降箇所別利用状況

- 乗降地点の上位 30 位の結果として、トライアルでの乗降者数が最も多く、日常の買い物時に利用されている。また、赤池・方城への通院利用、町役場等の公共施設利用、金田駅での鉄道利用、温泉利用など、様々な目的での外出支援への貢献が伺える。

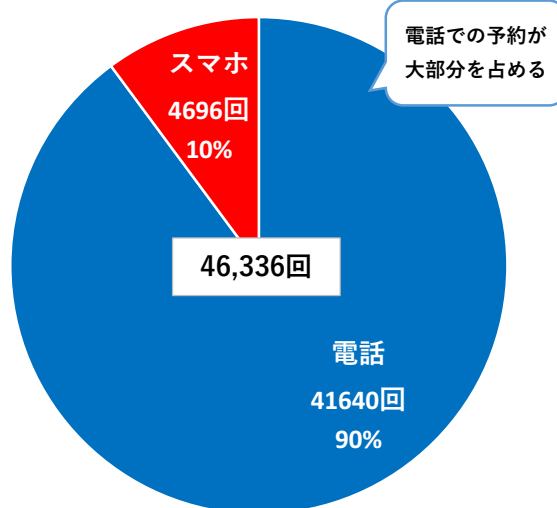
[乗降地点別の利用者数：上位 30 位]

乗車地点	R5.10月以降		降車地点	R5.10月以降	
	利用者数	RANK		利用者数	RANK
トライアル前	4543	1	トライアル前	4509	1
方城診療所	3415	2	方城診療所	3174	2
金田駅前	3106	3	金田駅前	2979	3
赤池協同医院前	2355	4	赤池協同医院前	2659	4
たくまクリニック	2253	5	たくまクリニック	2339	5
スーパー川食赤池店入口	2023	6	スーパー川食赤池店入口	1991	6
金田三区公民館前	1759	7	金田三区公民館前	1825	7
福智町役場金田本庁	1457	8	福智町役場金田本庁	1291	8
ドラッグコーエイ田川金田店	1176	9	ドラッグコーエイ田川金田店	1162	9
伏原団地入口	1042	10	赤池駅前	1106	10
赤池駅前	1005	11	伏原団地入口	877	11
八幡町停留所	801	12	県営伏原団地前	794	12
古門団地交差点	720	13	金田郵便局	756	13
赤池団地	705	14	赤池交番前	749	14
赤池交番前	704	15	商工会館前	721	15
県営伏原団地前	678	16	ほうじょう温泉	678	16
ほうじょう温泉	676	17	野地集会所	677	17
日王の湯入口	633	18	人見公民館成竹分館	583	18
方城支所停留所	573	19	古門団地交差点	565	19
野地集会所	567	20	田川慈恵病院	561	20
金田郵便局	561	21	シルバーケア金田	560	21
高尾教育集会所	558	22	日王の湯入口	548	22
商工会館前	474	23	中尾（旧赤池商事前）	482	23
大黒団地集会所	469	24	後谷停留所	478	24
田川慈恵病院	469	24	東ヶ丘集会所	473	25
若草教育集会所前	466	26	福智町役場赤池支所	466	26
福智町役場赤池支所	464	27	赤池団地	460	27
中尾（旧赤池商事前）	456	28	図書館（ふくちのち）	456	28
東ヶ丘集会所	452	29	方城支所停留所	452	29
後谷停留所	443	30	大黒団地集会所	433	30

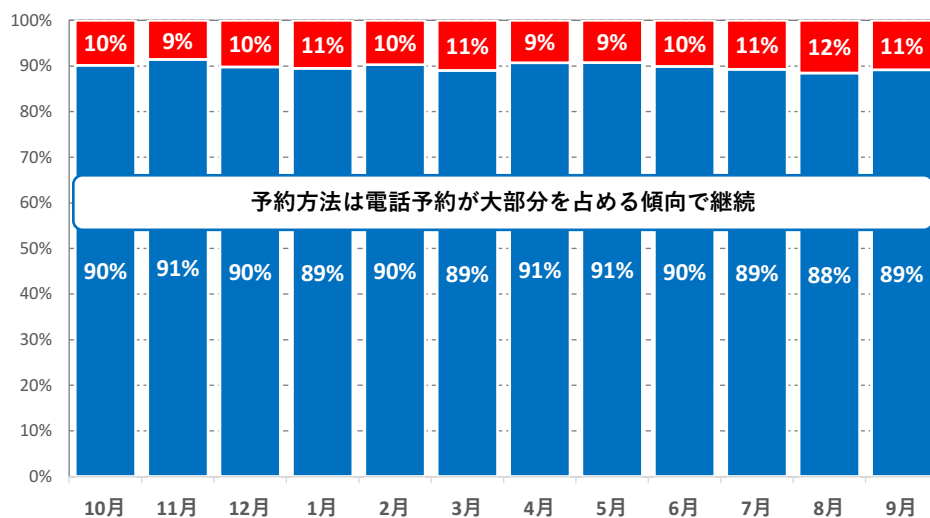
(8)予約方法

- 利用者の予約方法は、電話予約が9割超を占めている。

予約方法
(令和5年10月～令和6年9月)



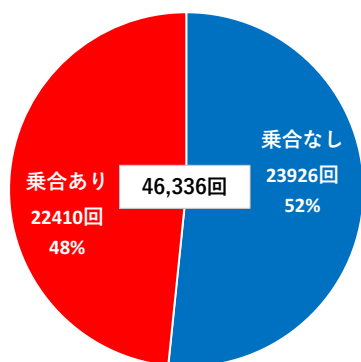
予約方法
令和5年10月～令和6年9月



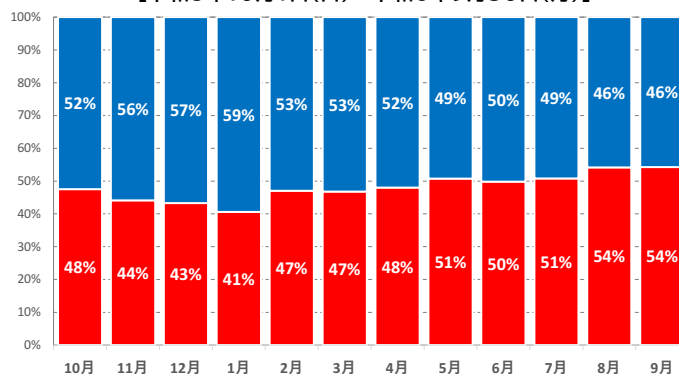
(9)乗合率

- 予約が重なった際に同一車両で乗合となるケースは、全運行回数のうち約4割であり、運行開始以降の利用者増加を通じて、乗合率も増加傾向にあり、5月、6月は50%を超えている。
- 9時台から11時台での乗合発生回数が多く、午前中の乗合率は50%を超えているが午後は40%以下である。

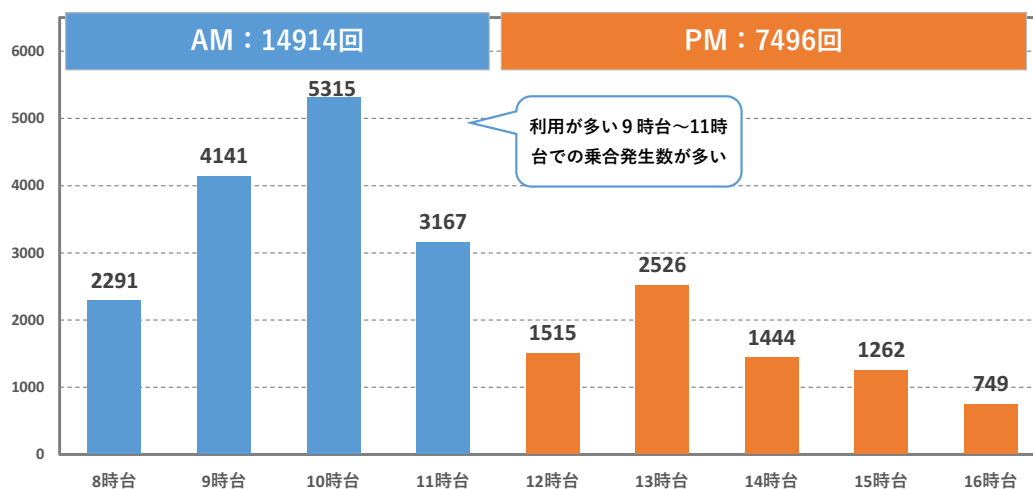
乗合率
[令和5年10月1日(日)～令和6年9月30日(月)]



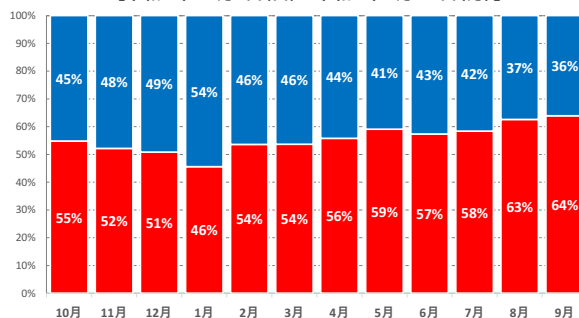
月別乗合率
[令和5年10月1日(日)～令和6年9月30日(月)]



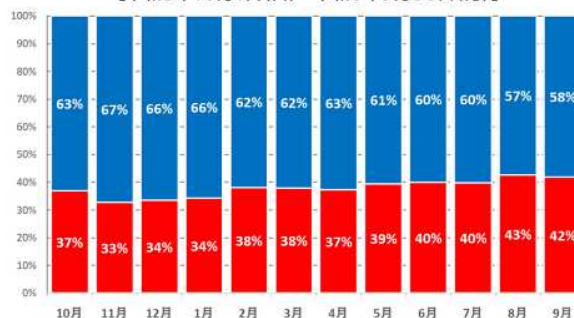
ふく～るバス時間帯別利乗合回数 [令和5年10月1日(日)～令和6年9月30日(月)]



月別AM乗合率
[令和5年10月1日(日)～令和6年9月30日(月)]



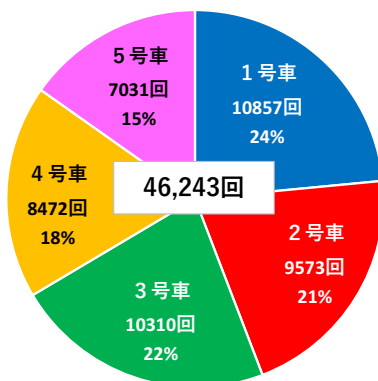
月別PM乗合率
[令和5年10月1日(日)～令和6年9月30日(月)]



(10)車両運用状況

- 車両は5台体制で運用しており、4号車は日祝運休、5号車は土日祝運休となっている。
- 1カ月あたりの運行回数は、1,2,3号車は約800回、4号車約700回、5号車約600回となっている。いずれの車両も、1日あたり約30回程度運行している。

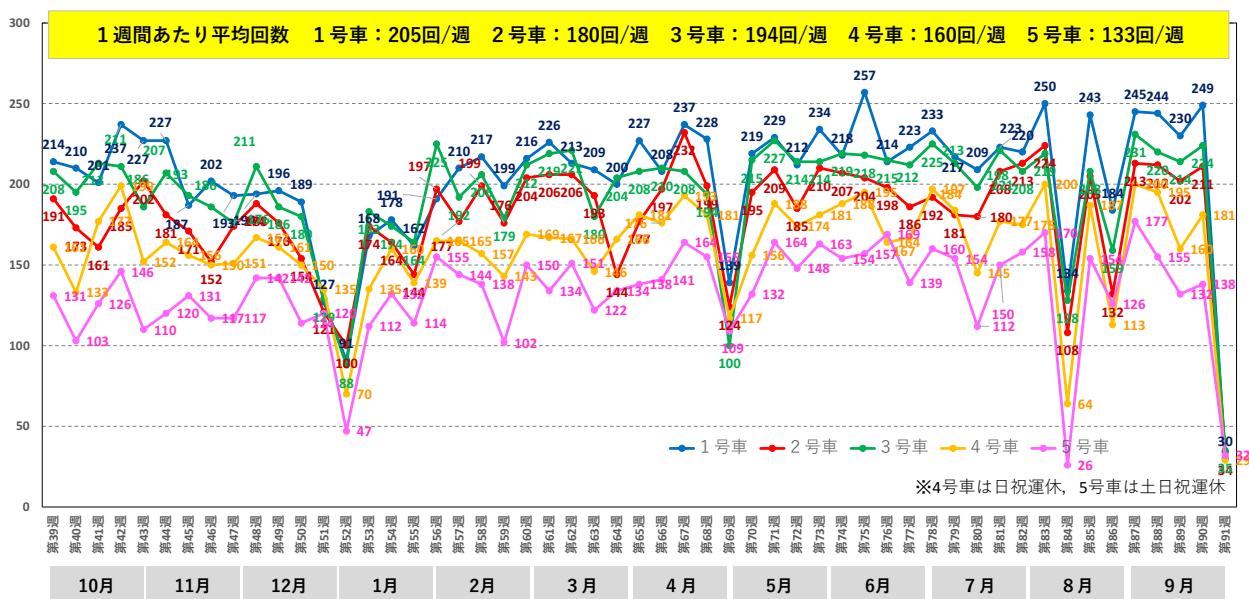
車両別運行割合
[令和5年10月1日(日)～令和6年9月30日(月)]



※運行回数のため利用者数合計とは合致しません

※4号車は日祝運休、5号車は土日運休

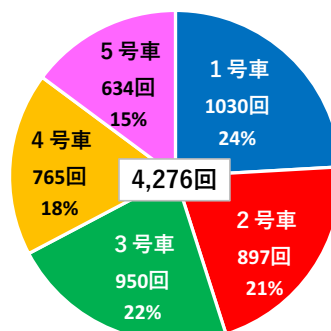
ふく～るバス車両別運行回数 [令和5年10月1日(日)～令和6年9月30日(月)]



※9月車両運用

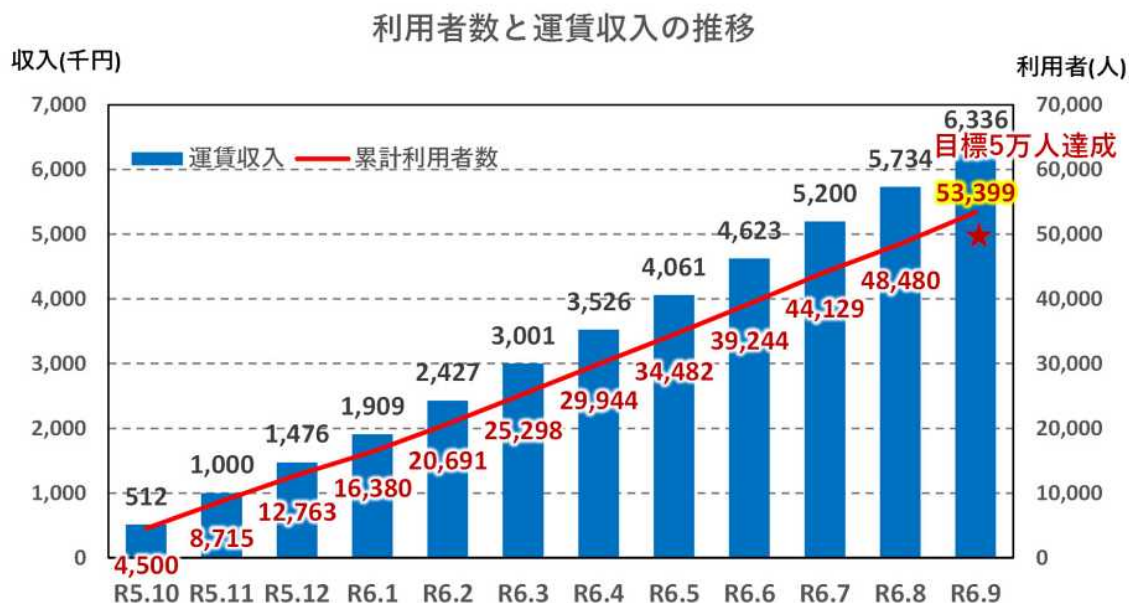
1号車：全日、2号車：全日、3号車：全日
4号車：日祝運休、5号車：土日祝運休

車両別運行割合 (R6.9月)



(11)利用者数と運賃収入

- 本格運行移行後、利用者数は大きな落ち込みはなく、1ヵ月あたり4,000人程度で推移している。
- 運賃収入も利用者数と同様に順調な推移となっている。10月以降、利用者一人あたりの平均運賃は徐々に増加してきている。これは高齢者割引以外の一般利用の増加によるものと考えられる。
- 9月には、令和8年度計画目標に掲げた「5万人」を達成した。



[本格運行移行後の月別利用者数と運賃収入]

年月	利用者数	運賃収入	一人あたり運賃
R5.10	4,500 人	511,700 円	114 円/人
R5.11	4,215 人	488,300 円	116 円/人
R5.12	4,048 人	475,700 円	118 円/人
R6.1	3,617 人	433,000 円	120 円/人
R6.2	4,311 人	518,600 円	120 円/人
R6.3	4,607 人	573,200 円	124 円/人
R6.4	4,646 人	525,300 円	113 円/人
R6.5	4,538 人	535,300 円	118 円/人
R6.6	4,762 人	562,400 円	118 円/人
R6.7	4,885 人	576,900 円	118 円/人
R6.8	4,351 人	534,300 円	123 円/人
R6.9	4,919 人	601,800 円	122 円/人